

平成 29 年度 カップルアニバーサリーツーリズム拡大事業  
「アニバーサリーキャンペーン管理運営及びバウ・リニューアルの撮影業務」  
－ 企画公募型コンペ応募要綱 －



平成 29 年度 カップルアニバーサリーツーリズム拡大事業  
「アニバーサリーキャンペーン管理運営及びバウ・リニューアルの撮影業務」  
企画公募型コンペ応募要綱

## 1 趣旨

一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー（以下、OCVB）は、沖縄県から委託を受けている“平成 29 年度 カップルアニバーサリーツーリズム拡大事業”の一環として、受入体制強化及び誘客プロモーションを目的とした「アニバーサリーキャンペーン管理運営及びバウ・リニューアルの撮影業務」を実施する。この業務は「公募型企画コンペ」により企画提案を募集し、総合的な評価に基づき委託事業者を選定し、事業を展開することとする。

### ◆参考

#### ○カップルアニバーサリーツーリズムとは

カップルアニバーサリー（プロポーズ、ウエディング、ハネムーン、バウ・リニューアル等）を予定する者及びその関係者、またリゾートへの旅行に憧れをもつ世代（大学生～新社会人）までをターゲットとして拡大し、沖縄でアニバーサリーを行うことを目的としたツーリズム全般を示す。

※バウ（Vow）リニューアル（Renewal）=新たな誓い。元々欧米の文化で結婚記念日や家族の節目にご夫婦がもう一度お互いへの感謝を伝え、新たに誓い合うというもの。

#### 【カップルアニバーサリーツーリズム拡大事業に関する基本的方針】

カップルで訪れる旅行先として、また、リゾートウエディングやバウ・リニューアルの参列者として訪れる沖縄が、国内外から選ばれるようブランド力を強化し、カップルアニバーサリー前後の観光により滞在日数の増加を促し、経済効果を観光産業へ波及させる。

## 2 委託業務の概要

- (1) 業務名：「アニバーサリーキャンペーン管理運営及びバウ・リニューアルの撮影業務」
- (2) 契約期間：契約締結の日から平成 30 年 3 月 9 日（金）まで
- (3) 業務概要：別添『企画コンペ仕様書』を参照
- (4) 委託予算規模：13,000 千円以内（消費税及び地方消費税を含む）
- (5) 委託の内容、期間、条件、およびその他事項については、仕様書に定めたとおりとする。

## 3 連絡先

連絡先：一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー

誘客事業部 営業推進室 国内プロモーション課 担当：辻・西村・大工廻

〒901-0152 沖縄県那覇市字小禄 1831-1 沖縄産業支援センター2 階

TEL：098-859-6125 FAX：098-859-6222 E-mail：okinawa\_rw@ocvb.or.jp

## 4 参加資格

企画提案の参加資格は、次の要件を全て満たす企業又は団体とする。

- (1) 地方自治法施行令(昭和 22 年政令 16 号)第 167 条の4第1項の規定に該当しないこと。
- (2) 役員に次のいずれかに該当するものが含まれていないこと。
  - ① 破産者で復権を得ない者。
  - ② 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者。
  - ③ 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成 3 年法律第 77 号)第 2 条第6号に規定する暴力団員若しくは暴力団員でなくなった日から 5 年を経過しない者(以下「暴力団の構成員等」と略記)。
- (3) 暴力団の構成員等の統制の下にある者でないこと。
- (4) 沖縄県内に本社、又は支社、若しくは営業所等を有すること。
- (5) 本業務を運営するにあたって、必要に応じて事務局と速やかに連携を行うなど、業務を円滑に履行することができる体制が整備されていること。
- (6) 本業務に企画提案するにあたっては次の事項に留意すること。
  - ① 複数の企業等でコンソーシアムを構成し、応募する場合は、幹事企業を選定すること。
  - ② 1 社(もしくは、コンソーシアム)につき 1 提案の応募とすること。
  - ③ 1 つの企業が複数のコンソーシアムを通じて 2 つ以上提案をする事はできないものとする。
  - ④ コンソーシアムを構成する場合、幹事企業は(4)に該当すること。
- (7) 沖縄県より指名停止措置を受けていないこと。

## 5 手続き及びスケジュール

- (1) 応募に係る資料の配布期間及び場所

期間:平成 29 年 5 月 26 日(金)12:00 まで

場所:一般財団法人 沖縄観光コンベンションビューロー

公式 WEB サイトに資料掲載 <http://www.ocvb.or.jp/> (新着情報:公募)

- (2) 応募説明会

説明会参加申込書提出期限:平成 29 年 5 月 12 日(金) 12:00(正午)まで

提出方法:所定の様式(様式1)に必要事項を記入の上、FAX または E-mail にて提出。

FAX:098-859-6222 E-mail:okinawa\_rw@ocvb.or.jp

説明会日時:平成 29 年 5 月 15 日(月) 15:00~16:00

説明会会場:沖縄産業支援センター203 会議室

住所:沖縄県那覇市字小禄 1831-1-2 階

地図:<http://www.okinawa-sangyoushien.co.jp/>

会場スペースの関係上、各社 2 名までの参加でお願い致します。

- (3) 企画参加申込

企画参加申込書提出期限:平成 29 年 5 月 26 日(金) 12:00(正午)まで

提出方法:所定の様式(様式 2)に必要事項を記入の上、原本を郵送または持参にて提出。

住所:〒901-0152 沖縄県那覇市字小禄 1831-1 沖縄産業支援センター2 階

一般財団法人 沖縄観光コンベンションビューロー

誘客事業部 営業推進室 国内プロモーション課

「アニバーサリーキャンペーン管理運営及びバウ・リニューアルの撮影業務」企画提案審査会  
事務局宛

(4) 応募に係る質問受付及び回答

質問受付:平成 29 年 5 月 26 日(金) 12:00(正午)まで

※質問は所定の様式(様式 3)に記載の上 E-mail での受け付けとし、電話等その他の方法では受け付けません。

※質問回答:質問者及び企画提案書応募者全員へメールにて回答し共有する。

(5) 応募書類の提出方法及び提出期限

提出方法:「8. 応募書類等」に定める全ての書類を郵送または持参にて提出。

住所:〒901-0152 沖縄県那覇市字小禄 1831-1 沖縄産業支援センター2 階

一般財団法人 沖縄観光コンベンションビューロー

誘客事業部 営業推進室 国内プロモーション課

「アニバーサリーキャンペーン管理運営及びバウ・リニューアルの撮影業務」企画提案審査会  
事務局宛

提出期限:平成 29 年 6 月 1 日(木) 12:00(正午)まで ※時間厳守

(6) 疑義

期限までに提出のあった企画提案書について、後日 OCVB より疑義照会を行う事がある。

(7) 応募書類の審査及び結果の通知

「7. 審査」にて定めるとおり。

(8) 契約の締結

契約予定事業者選定後は、OCVB が作成した別添『企画コンペ仕様書』及び当該事業者が提出した企画提案書と予算見積書の内容に基づき、双方協議の上で「委託仕様書」と「委託額」を決定し、契約を締結する。

ただし、OCVB と契約予定事業者が委託契約に必要な協議で合意に至らなかった場合は、次順位以降の事業者を繰り上げて協議の上、契約を行うものとする。

## 6 再委託

本事業を実施するにあたっては、OCVB の承認なくして、委託業務の全部または一部を第三者に委託(以下「再委託という。」)してはならない。この場合の再委託者の資格については、本要項「4. 参加資格」の規定を準用するものとする。

(1) 再委託の範囲

本委託契約の履行に当たり、委託先が第三者に委任し、又は請負わせることのできる業務等の範囲は以下のとおりとする。

- ①コンテンツ制作に伴う、リサーチや文章作成業務
- ②SNSやウェブの広告出稿やリスティング広告
- ③ウェブ制作や WEB 運営管理業務
- ④翻訳業務など専門知識を伴う業務
- ⑤コンテンツ制作に伴う、印刷業務

## ⑥撮影に伴う業務

### (2)再委託の承認

契約の一部を第三者に委任し、又は請負わせようとするときは、あらかじめ書面による OCVB の承認を得なければならない。

## 7 審査

### (1)応募書類の審査

- ①提出された企画提案書に対し審査会を行い、1次審査・最終審査を経て契約予定事業者を選定する。  
原則として、1次審査は書面審査にて行い、上位3社程度を選出し、最終審査へ進むものとする。ただし、応募件数によっては、最終審査のみを行い、契約予定事業者を選定する場合もある。
- ②最終審査はプレゼンテーションによる審査を行う。最終審査会の開催日時及び場所については、1次審査通過社に対して日時及び場所の通知を行うこととし、公開しない。なお、1次審査・最終審査の内容についての問合せには対応しない。

### (2)審査基準

提出された企画提案書、予算見積書等の応募書類に対し、別添『企画コンペ仕様書』に示す要件の表現方法及び独自提案の優位性について、以下の観点から総合的に判断する。

- ①キャンペーンの主旨を理解し、仕様書に規定するサイト及びコンテンツの構成となっているか。
- ②企画内容を通し、サイト全体のアクセス数増加が見込める、効果的な誘導施策となっているか。
- ③WEB サイトや広報用ツールのデザインが、ブランディングの観点で沖縄の魅力を訴求出来る内容であるか。
- ④県内・外、海外事業者の参画が見込め、広範囲に向けた効果的な訴求が見込める内容か。
- ⑤撮影の主旨を理解し、仕様書に規定する内容及び効果的な訴求が見込める内容か。
- ⑥企画提案の根拠及び企画の実現性は明確か。
- ⑦実施内容を踏まえた実施体制・スケジュールとなっているか。
- ⑧各月・各ターゲットの解析を含めた、効果測定に適した実施・報告方法となっているか。
- ⑨見積額は、予算の範囲内であり、かつ明瞭で明確、適正であるか。

### (3)審査結果の通知

最終審査結果の通知については、**平成 29 年 6 月 21 日(水)**までに OCVB ホームページにて発表するものとする。

## 8 応募書類等

応募に際し提出する書類は以下の通りとする。

(1)～(4)については、会社名、個人名が記載されているものをクリップ止めしたものを 8 部提出すること。

### (1) 会社概要(様式 4)

コンソーシアム等、複数の企業により構成される場合、構成企業全ての会社概要を提出すること。

※会社概要資料(パンフレット)等の添付は 1 部のみでよい。

### (2) 類似案件の実績表(様式 4)

構成企業別に過去 5 年以内に行われた全ての類似案件実績を示すこと。

### (3) 企画提案書・提案概要書

別添『企画コンペ仕様書』に基づき「企画提案書」及び、企画提案書の内容を A4 版 1 枚にまとめた「提案概要書」を提出すること。別添『企画コンペ仕様書』は、本業務の実施内容の目安を示すものであるから、応募者は要求された仕様の実現方法及び独自の提案内容をわかりやすく提示すること。それぞれサイズは A4 横置き・長辺綴じ・両面印刷の場合は縦開きとし、明瞭簡潔に示すこと(※下図参照)。

尚、企画提案書は表紙・目次・見積を除く両面印刷 20 枚以内にまとめること。

#### ※ 綴じ方例



※提出する全ての書類は 2 穴パンチをあげ、カバーはつけないこと。

### (4) 予算見積書

委託業務に係る広報宣伝費、人件費等について、所要経費を見積もること。金額の単位は円とする。合計金額には消費税(8%)を含むものとする。また、委託業務の総経費に係る消費税については 1 円未満の端数がある場合切り捨てて計算することとする。※企画費・人件費など、自社内の経費として、外注先との領収書等が発生しないものについては、精算の際、原則として見積時の積算を超えることは出来ないものとする。

### (5) 評点概要書(様式 5)

企画提案に基づき、それぞれの項目に記入例を参考に簡潔に記載すること。

(1)～(5)の提出書類は、原本の提出と併せて電子データでの提出を行うこと。

※下記アドレスにデータの提出を行う。

提出先メールアドレス: [okinawa\\_rw@ocvb.or.jp](mailto:okinawa_rw@ocvb.or.jp)

※データ形式…様式の指定されているものに関しては規定のデータ形式を使用し、指定のないもの(企画書、実施体制、スケジュール、見積書等)は PDF データでの提出とする。

提出期限:平成 29 年 6 月 1 日(木) 12:00(正午)まで ※時間厳守

### (6) 辞退申請書(様式 6)

企画参加申請書(様式 2)を提出後、諸般の事情により企画書の提出を辞退する場合は、企画書提出期限日までに辞退申請書を提出すること。

## 9 その他留意事項

- (1) 応募書類の作成等に関する費用は、申請者の負担とする。
- (2) 応募書類に虚偽の記載をした場合には、応募を無効とする
- (3) 応募書類に不備・不足がある場合、審査の時の減点対象となる。
- (4) 応募書類の提出後は、記載された内容の変更は認めない。
- (5) 提出された応募書類は、返却しない。
- (6) 最終審査の審査内容及び経過については、公表しない。
- (7) 成果物、本委託業務にて撮影した映像、写真等の著作権及び使用権は OCVB に帰属する。

- (8) OCVB は受託者の承諾なしに、映像、写真などを加工・編集出来るものとする。
- (9) 本委託業務にあたり、第 3 者の著作権、肖像権等その他の権利に抵触するものについては、受託者の費用をもって処理する。
- (10) 本事業に係る経理について、報告書及び証憑類は一般事業と区別して整理保存し、事業年度終了後5年間(平成 29 年 6 月～平成 34 年 5 月末迄)保存することを義務とする。  
※証憑類の原本は、委託事業者が保管し、原本のコピーを OCVB へ提出すること。
- (11) OCVB は、契約後、委託事業者がこの実施要綱の規定に違反したとき、申請書等の提出書類に虚偽の記載をしたことが判明したとき、もしくは OCVB が求める報告書・証憑類・成果物等を提出しないときは、委託料の全額または一部を返還させることができる。

以上